

令和（ 6 ）年度 教科（ 音楽 ） 第（ 1 ）学年 年間指導計画

【教科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊にかかわる資質・能力を育む。

【教科のゴールイメージ】（つきたい力、資質・能力）

音楽文化に親しむための知識・技能を身に付け、音楽に対する感性を豊かにし、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化に関わりながら、心豊かに生きていく力。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 5段階評定
評価内容	既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力を身につけたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているか	5 90%以上 4 80%以上
評価方法	授業観察 ワークシート 実技テスト レポート 期末試験	授業観察 ワークシート 実技テスト レポート 期末試験	授業観察 振り返りシート ワークシート 実技テスト レポート 期末試験	3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合(%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元、教材名	小単元、学習内容（時数）	時数	他教科等との関連
1	4	生き生きと歌おう	・歌唱「玖波中学校校歌」	3	特別の教科道徳
		楽器を楽しもう	・器楽：アルトリコーダー「よるこびの歌」	3	
	5	曲想と音楽の構造との関わりを理解してその魅力を味わおう	・鑑賞「魔王」	3	
	6	リズムの特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	・創作「言葉のリズムによる作品」	2	
	7	日本に古くから伝わる合奏の魅力を味わおう	・鑑賞 雅楽「越天楽」	2	
	8	アジアの音楽の魅力を味わおう	・鑑賞「アジアの諸民族の音楽」	2	社会（地理）
2	9	箏曲の魅力を味わおう	・器楽：箏「さくらさくら」・鑑賞「六段の調べ」	4	特別の教科道徳
	10	曲想やパートの役割を感じ取って表現を工夫しよう	・歌唱「混声三部合唱」	7	
	11	日本の民謡の魅力を味わおう	・器楽：アルトリコーダー「アニーローリー」	2	
	12	イメージと音楽との関わりを感じ取ろう	・歌唱「音戸の舟歌」 ・鑑賞「日本の民謡」 ・創作「3つのリズムを重ね合わせた音楽」	2 4	
			・鑑賞「春」	2	
3	1	仲間と共に表情豊かに表現しよう	・歌唱「君が代」「旅立ちの日に」「在校生合唱」	5	特別の教科道徳
	2		・器楽：アルトリコーダー二重奏	2	
	3	日本の歌の良さや美しさを感じ取って表現しよう	・歌唱「浜辺の歌」「赤とんぼ」	2	
総時数	45 時間				

令和（ 6 ）年度 教科（ 音楽 ） 第（ 2 ）学年 年間指導計画

【教科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かにかかわる資質・能力を育む。

【教科のゴールイメージ】（つけたい力、資質・能力）

音楽文化に親しむための知識・技能を身に付け、音楽に対する感性を豊かにし、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化に関わりながら、心豊かに生きていく力。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 5段階評定
評価内容	既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力を身につけたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているか	5 90%以上 4 80%以上 3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
評価方法	授業観察 ワークシート 実技テスト レポート 期末試験	授業観察 ワークシート 実技テスト レポート 期末試験	授業観察 振り返りシート ワークシート 実技テスト レポート 期末試験	
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合(%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元, 教材名	小単元, 学習内容(時数)	時数	他教科等との関連
1	4	音の重なりを感じ取って、表現を工夫しよう	・歌唱「夏の思い出」 ・器楽：アルトリコーダー「カノン1」「カノン3」	1 2	特別の教科道徳
	5	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	・鑑賞「オーケストラの楽器」	1	美術
	6	日本の歌の良さや美しさを味わって表現しよう	・歌唱「夏の思い出」「夏は来ぬ」	3	国語
	7	世界の様々な音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	・鑑賞「世界の諸民族の音楽」	2	社会(地理)
2	8				
	9	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、表現を工夫しよう	・歌唱「混声三部合唱」 ・器楽：アルトリコーダー「アメイジンググレース」	7 2	特別の教科道徳
	10	舞台芸術と音楽	・歌唱 長唄「勸進帳」 ・鑑賞 歌舞伎「勸進帳」・鑑賞 オペラ「アイダ」	1 4	社会(歴史)
3	11	言葉の抑揚を生かして創作表現を工夫しよう	・創作「日本の音階による節づくり」	2	国語
	12	仲間と共に表情豊かに合唱しよう	・歌唱「君が代」「旅立ちの日に」「在校生合唱」	4	特別の教科道徳
	1	日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	・器楽：和太鼓 ・鑑賞「日本の郷土芸能」	2 2	社会(地理)
2					
3					
総時数	35 時間				

令和（ 6 ）年度 教科（ 音楽 ） 第（ 3 ）学年 年間指導計画

【教科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊にかかわる資質・能力を育む。

【教科のゴールイメージ】（つきたい力、資質・能力）

音楽文化に親しむための知識・技能を身に付け、音楽に対する感性を豊かにし、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化に関わりながら、心豊かに生きていく力。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合度 5段階評価
評価内容	既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力を身につけたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているか	5 90%以上 4 80%以上 3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
評価方法	授業観察 ワークシート 実技テスト 期末試験 プレゼン発表	授業観察 ワークシート 実技テスト 期末試験 プレゼン発表	授業観察 振り返りシート ワークシート 実技テスト 期末試験 プレゼン発表	
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合(%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元, 教材名	小単元, 学習内容(時数)	時数	他教科等との関連
1	4	日本の歌の良さや美しさを味わって、表現を工夫しよう	・歌唱「花」 ・器楽：アルトリコーダー「ハナミズキ」	3 1	国語
	5	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	・鑑賞「ブルタバ」	2	社会（歴史）
	6	楽器の音色と奏法の関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	・器楽：ギター「かっこう」	4	
	7	世界の様々な音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	・鑑賞「世界の諸民族の音楽」	3	社会（地理）
2	8				
	9	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、表現を工夫しよう	・歌唱「混声三部合唱」	7	特別の教科道徳
	10				
3	11	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう 音のつながり方を工夫して、自分の俳句を歌にしよう	・鑑賞「ゴレロ」 ・創作「ドリア旋法による旋律づくり」	2 3	国語
	12	日本の伝統音楽の特徴を理解してその魅力を味わおう	・歌唱 謡「敦盛」 ・鑑賞 能「敦盛」	2	社会（歴史）
3	1	仲間と共に表情豊かに合唱しよう	・歌唱「君が代」「旅立ちの日に」「卒業生合唱」	5	特別の教科道徳
	2	ポピュラー音楽の魅力を味わおう	・鑑賞「ポピュラー音楽」 ・ルールを守って音楽を楽しもう	1	技術
	3	曲の構成を理解して、アンサンブルの表現を工夫しよう	・器楽「器楽合奏」	2	
総時数	35 時間				